

バイクガレージのある平屋

● 建築概要

建築場所	神戸市北区
用途地域	第一種低層住居専用地域
高さ制限	第一種高度地区
その他の規制	宅地造成工事規制区域
	地区建築協定
前面道路幅	南側 4.00m
	北側 12.47m

● 面積表

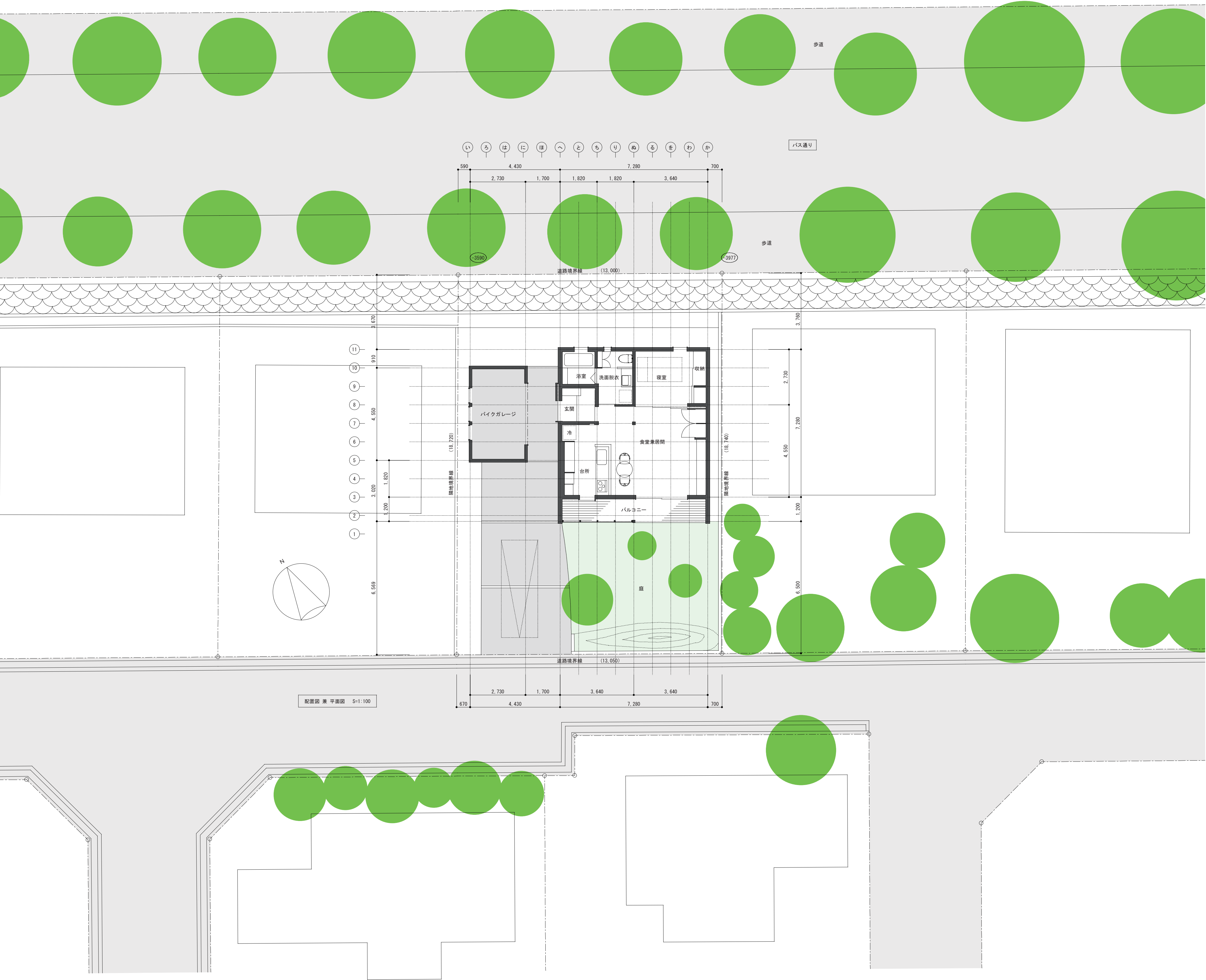
敷地面積	244.39 ㎡
建築面積	81.75 ㎡ (33.45% < 50%)
延床面積	69.65 ㎡ (28.50% < 100%)

● 建物諸性能

外皮平均熱貫流率	Ua 値	0.44 W / ㎡K
冷房期平均日射熱取得率	ηa 値	0.9

● 敷地概要

建築場所は六甲山の裏手の丘陵地が切り開かれた閑静な住宅街の中にあります。敷地の南側にある道路は敷地の前面で急に道幅が狭くなり、車が進入出来ないように建てられたポールによって実質行き止まりになっているため、専ら家の前を通るのは歩行者のみです。又北側は街区を貫く幹線道路で、バスが通るなど朝夕の交通量が比較的多くなります。等間隔に植えられた街路樹は街に緑を提供し、潤いのある街並みを創り出しています。住まい手の元の住居は当敷地の西側4区画分に建っていた大きな日本家屋でした。そして、当敷地は住まい手所有の畑でした。ご家庭の事情によって、お一人で暮らすこととなった住まい手には元の日本家屋は広すぎて手も掛かり始めたため、コンパクトな生活を目指し元の家を解体し土地を売り、ここに家を建てることを決断されました。



● 設計趣旨

当建物は、この地で生まれ育ったバイクが趣味の単身者のための住まいです。趣味でバイクを複数台所有される住まい手のために、ゆとりのある駐車スペース兼メンテナンススペースを確保しています。バイクガレージと生活空間の間に屋外のようなトンネル状の空間をワンクッション挟む事で、衛生面の問題や生活リズムにメリハリをつけることが出来ます。外壁には下地で防火制限をクリアした上で焼き放しの杉板を張り巡らしています。この外壁は街路樹や隣接地の緑に溶け込み、より自然に昔からそこにあったかのような佇まいを醸しだします。又、バルコニーの西側半分をサービスコートとして機能させるために、ルーバーで覆うことで、外部の視線を気にすることなく利用できます。内部は柱や梁、垂木、床板に至るまで杉材を用い統一感と木材利用量の向上に貢献しています。屋根は二重垂木構造とし一重目の垂木の上に化粧野地合板を敷き、その上に60mmのフェノールフォーム断熱材を二枚重ねとし断熱性能と省エネ性能の向上に寄与しています。住まいの中心に5寸角の大黒柱を置き、構造的に、そして精神的に中心性を与え、生活の上で意識的な領域分けが生まれることを期待しています。片流れの屋根形状と、その屋根形状に従う室内の空間は南面から吹き込んだ風が室内で暖められて北面の高窓から排出されることで夏の快適性を求めようとの狙いで決定しています。



敷地南西面（建築前）



敷地北面より見上げる（建築前）